

令和4年度 第2回

つくばみらい市地域包括支援センター運営協議会

議事録

つくばみらい市地域包括支援センター運営協議会

■日 時 令和5年3月22日（水）午後5時00分から5時50分

■場 所 つくばみらい市役所 伊奈庁舎3階会議室

■出席者 【委員】

沼尻会長、山口副会長、小松崎委員、坂入委員、  
菊地委員、八木岡委員、野村委員

【事務局】

保健福祉部 草間部長 介護福祉課 八木課長、嶋田課長補佐、  
山平主事、原田

市社会福祉協議会 浅川事務局長、伊藤課長  
市地域包括支援センター 阿部センター長

■欠席者 なし

■傍聴者 0人

■次 第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議題
  - (1) 令和4年度地域包括支援センターの事業評価を通じた機能評価結果について
  - (2) 令和5年度地域包括支援センター運営方針（案）および事業計画（案）について収支決算について
  - (3) 地域密着型サービス事業所について

## 議事録

### 1 開会（省略）

### 2 会長あいさつ（省略）

### 3（1）令和4年度地域包括支援センターの事業評価を通じた機能評価結果について

＜事務局より資料1に基づいて説明＞

- 会長 ・ご意見、ご質問はありますか。
- 委員 ・介護予防ケアマネジメントの事業評価が低い要因は何かあるのか。また、権利擁護業務の評価が低いのは相談件数が少ないからなのか。
- 事務局 ・介護予防ケアマネジメントについては、利用者のセルフマネジメント推進のため介護予防手帳を作成し活用している、自立支援や重度化防止に資するケアマネジメントに関する市の基本方針を定めセンターに周知している、以上の2項目について、すでに取り組んではいるものの国が示した評価指標を満たすまでの取組はできなかったため、評価が低くなってしまっております。
- また、権利擁護業務については、成年後見制度の市長申し立てに関する指標が国の評価指標を満たしておりませんでした。このことに関しては市が取り組めていない状況であるため、次年度は改善していきたいと考えております。
- これまでも、市と包括支援センターは連携を取りながら業務の改善に取り組んできております。今後も連携を密に行いながら業務に取り組んでまいります。
- 会長 ・その他ご質問、ご意見がないようであれば、議題第1号を承認し、関係書類を受理します。

### （2）令和5年度地域包括支援センター運営方針（案）および事業計画（案）について収支決算について

＜事務局より資料2-①、②に基づいて説明＞

- 会長 ・ご意見、ご質問はありますか。

- 委員 ・地域ケア会議の課題抽出会議では、包括支援センターで解決できる課題があがっているのか。
- 事務局 ・課題抽出会議では、包括支援センターで解決できる課題は少なく、市全体でどうしていくべきかについての課題が多くあがっています。課題抽出会議は介護福祉課だけでなく、ゴミの担当窓口である生活環境課や障害者支援の担当窓口である社会福祉課など様々な担当部署の職員に出席してもらっており、包括支援センターだけでは解決できない課題があることを知ってもらう良い機会となっています。
- 委員 ・地域課題を抽出し課題解決に向けた話し合いはとても大切なので令和5年度も積極的に行っていただきたい。
- 委員 ・地域ケア会議は医師の参加はあるのか
- 事務局 ・会議はほとんどが平日昼間の開催となってしまうため、医師の参加はありません。
- 委員 ・できれば、かかりつけ医もケース会議に参加できるよう開催時間や開催方法の調整をお願いしたい。
- 事務局 ・検討します。
- 委員 ・医療機関と介護事業所間の情報の共有について、電子@連絡帳とみらいリンクタイムについて具体的な活用方法について説明をお願いしたい。
- 事務局 ・電子@連絡帳は、市が導入し、市内外の医療機関や介護事業所の情報共有のツールとして活用いただいています。具体的にはケアプランのやり取りや支援経過について支援事業者間で共有できるクラウドサービスです。  
みらいリンクタイムは、ケアマネジャーが市内のクリニックの医師と連絡を取りやすいよう、医師が対応できる時間帯や対応方法を一覧にまとめたものです。昨年度、情報を更新し、活用いただいております。
- 会長 ・その他ご質問、ご意見がないようであれば、議題第2号を承認し、関係書類を受理します。

### (3) 地域密着型サービス事業所について

<事務局より資料3に基づいて説明>

- 会長           ・ご意見、ご質問はありますか。
- 会長           ・地域密着型サービス事業所は、地域の特性に合わせて、地域に沿ったサービスを提供できる仕組みになっていると思うが、市が必要と判断して事業所の募集を行ったということはあるのか。
- 事務局         ・市が必要と判断し事業所を募集したことはありません。  
・現在のところ、施設が足りないなどの声はないと考えております。令和6年度からの第9期介護保険事業計画を策定中であり、そのなかでサービス見込量を勘案し施設などの計画を立てていくこととしております。
- 会長           ・小規模多機能型サービスは、在宅介護の負担を軽減し在宅での介護期間を延ばすためにとってもいいサービスだと思っている。しかし、市内には1か所しかないため、できれば中学校区ごとにあるといいと思う。
- 委員           ・若年性認知症の方を小規模多機能型サービスにお願いしたことがあるが、とても細やかに対応してくださり家族も助かったと思う。市内にもう1か所はあるとよいのではないかと思う。
- 事務局         ・ご意見を参考にさせていただきます。
- 会長           ・その他ご質問、ご意見がないようであれば、議題第3号を承認し、関係書類を受理します。

## 4 閉会